

## 研究課題名「大腸癌肝転移症例の長期生存因子の検討」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2008年から2020年に、大腸癌非肝転移切除を施行した175例。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

大腸癌肝転移は積極的に手術を考慮される傾向はありますが、手術症例の長期成績や、術後化学療法への適応、効果はまだ明らかではありません。

大腸癌肝転移に対する長期生存因子の解析、術後化学療法の意義、高齢者を中心とした手術成績を検討しました。本研究は上記対象症例の臨床情報を後ろ向きに解析することで行います。

研究期間は当院の生命倫理審査委員会の実施承認後から2021年12月31日とする。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：術前検査、既往歴、手術記録、術後経過、術後合併症の発生状況、カルテ番号等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

電話番号：052-741-2222

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院消化器外科 1 上原圭